

## 高校編

# ○●上田女子短期大学の教員を派遣します（出張講座）●○

本学では、地域の皆様の生涯・総合学習、教育機関や社会福祉専門職の皆様の研修会のための知的資源の提供・発信を通して地域との連携に取り組んでいます。

### お申し込みから実施までの流れ

1. 一覧表からご希望の講座をお選びください。
2. 「講師派遣（出前講座）申込書」に必要事項をご記入いただき、メールで未来共創センターまでお送りください。
3. 日程などを担当教員と相談のうえ、お引き受け可否のご連絡を差し上げます。調整に時間を要する場合がございますので、遅くとも開講ご希望の日時より1カ月前までにお申し込みください。
4. 講座の詳細については派遣先ご担当者様と本学担当教員とで直接調整いただきます。担当教員との連絡方法については、開講が確定した時点でご案内差し上げます。

申込・問合せ先 上田女子短期大学 未来共創センター 〒386-1214 長野県上田市下之郷乙 620  
TEL：0268-39-7061(直通) FAX：0268-39-7062(直通) E-mail：mirai@uedawjc.ac.jp

### ■派遣にあたってのお願い、注意事項など

- ・ 開講にかかる費用（講師料、交通費など）は講座によって異なります。事前に確認されたい場合は、未来共創センターまでお申し付けください。なお、講師料・交通費はご相談の上決定し、材料費などは実費をご負担いただく場合がございます。
- ・ 日程はできるだけご希望に沿うようにしますが、授業や学校行事等により対応が難しい場合がございます。あらかじめご了承ください。
- ・ 本学専任教員ではない講師の派遣や仲介は行いません。
- ・ お申込み前のご相談は未来共創センターで承ります。お気軽にお問い合わせください。

### こんな時にぜひお役立てください！（一例）

生徒に将来のことを考えてもらうための授業はどう考えたら良いだろう



時間ができたので、以前から興味があった分野の勉強に取り組んでみたい

短大の先生の授業を受けてみたい



教員・職員の研修を予定しており、講師を探している

<p style="text-align: center;">文学・言語・歴史</p> <p><b>あなたの知らない長野県方言</b> ／総合文化学科 大橋 敦夫</p> <p>へら、とぶ、まえで…私たちは共通語を話していると思っている皆さん、県民には県民の「方言」があるのです。</p>	<p style="text-align: center;">文学・言語・歴史</p> <p><b>日本語の特質</b> ／総合文化学科 大橋 敦夫</p> <p>いろいろな言語と比べながら、日本語の特質を明らかにしていきます。(90分×1～2回。)</p>	<p style="text-align: center;">文学・言語・歴史</p> <p><b>身近な方言グッズ収集のすすめ</b> ／総合文化学科 大橋 敦夫</p> <p>方言は本来話しコトバですが、現在は、書いて、読んで、楽しむようにもなりました。拙著『魅せる方言』(三省堂2014)で、ご紹介した事例をもとに、身近な方言グッズ収集の楽しみについてお話しします。</p>
<p style="text-align: center;">文学・言語・歴史</p> <p><b>辞書のはなし</b> ／総合文化学科 大橋 敦夫</p> <p>国語辞書の編纂方法を中心に、辞書にまつわるよもやま話をお楽しみください。</p>	<p style="text-align: center;">文学・言語・歴史</p> <p><b>子どもことば</b> ／総合文化学科 大橋 敦夫</p> <p>「こどもの詩」を鑑賞しながら、言葉の発達について考えます。あわせて、本学主催の「うえだ七夕文学賞」の応募についても解説します。</p>	<p style="text-align: center;">文学・言語・歴史</p> <p><b>日本語のトリビア</b> ／総合文化学科 大橋 敦夫</p> <p>「々」のなまえは？「・」を何と読む？「①」の読みかたは？犬の名前は、なぜ「ポチ」が多いの？毎日の日本語表現のなかで、気になる謎に迫ります。(60分×1回)</p>
<p style="text-align: center;">文学・言語・歴史</p> <p><b>児童文学の世界</b> ／総合文化学科 長田 真紀</p> <p>日本の児童文学の作家・作品を取り上げ講読します。子どもから大人まで楽しめるその豊かな文学世界を一緒に味わいましょう。(取り上げる作家・作品、回数や時間はご希望に応じます。小学生、中学生だけの講座も実施可能です。)</p>	<p style="text-align: center;">文学・言語・歴史</p> <p><b>近代文学の世界</b> ／総合文化学科 長田 真紀</p> <p>日本の近代文学の作家・作品を取り上げ、講読します。その豊かな文学世界を一緒に楽しみましょう。(取り上げる作家・作品、回数や時間はご希望に応じます。小学生、中学生だけの講座も実施可能です。)</p>	<p style="text-align: center;">キャリア教育</p> <p><b>感じの良い日本語のマナー～電話・手紙編～</b> ／総合文化学科 大橋 敦夫</p> <p>社会人デビューに備え、電話対応、手紙の書き方の基本を身につけましょう。(60分×1～2回)</p>
<p style="text-align: center;">キャリア教育</p> <p><b>ホスピタリティマナー講座</b> ／総合文化学科 増田 榮美</p> <p>ホスピタリティマインドを発揮し、社会で活躍する人材となるため、ホスピタリティマナーの考え方や接客マナーの基本、ホスピタリティの提供方法を学びます。主に、接客マナーの5大要素である、表情・態度・挨拶・身だしなみ・言葉づかいについて学びますので、将来に役立ちます。(開講時期は要相談)</p>	<p style="text-align: center;">キャリア教育</p> <p><b>新入(若手)社員のためのビジネスマナー</b> ／総合文化学科 増田 榮美</p> <p>社会人になると、挨拶や身だしなみ、言葉使い、電話対応など、場面に応じて適切なルールを理解し、使い分けが必要が必要です。ビジネスマナーの基本を知っておくことで、コミュニケーションだけでなく、ビジネスそのものをスムーズにすることができます。(開講時期は要相談)</p>	<p style="text-align: center;">心理</p> <p><b>アンガーマネージメント(お試し版)</b> ／総合文化学科 遠田将大</p> <p>高校生は、友人関係や親子関係、進路、学業など様々な悩みを抱え、ストレスがたまりやすい時期といわれています。この講座では、イライラしたり不安になったりする自分と上手に付き合うための方法について、体験を通して学んでいきます。(45分×1回)</p>
<p style="text-align: center;">心理</p> <p><b>心理学講座</b> ／総合文化学科 遠田将大</p> <p>中・高生は、友人関係や親子関係、進路、学業など様々な悩みを抱え、ストレスがたまりやすい時期といわれています。ここでは、大学で学ぶ心理学の授業を紹介し、具体的には、心理学のアンケートを使った自己分析です。自分がどんな性格なのか分かると、自分をコントロールしやすくなります。心理学に興味がある方はぜひ。(60分×1回)</p>	<p style="text-align: center;">心理</p> <p><b>育てるひと、育つひとのための心理学</b> ／幼児教育学科 多田 幸子</p> <p>発達研究、発達臨床の中で生まれた、育ちの支援において重要な考え方、ものの見方を紹介します。また現代を生きるわたしたちがそれらの考え方、ものの見方から学びとれることを一緒に見ていきたいと思います。(開催時期：7月以降)</p>	<p style="text-align: center;">運動</p> <p><b>ポッチャをやってみよう!</b> ／幼児教育学科 小出 真奈美</p> <p>パラスポーツとして有名なポッチャは、実は、誰もが楽しめるユニバーサルスポーツです。ポッチャの体験を通して、ポッチャの魅力や障がい者理解について学びます。(45～90分(応相談)×1回)</p>

<p style="text-align: center;"><b>図書館・情報</b></p> <p><b>図書館サービスと著作権</b> ／総合文化学科 井上 奈智</p> <p>本講座では、公共図書館または学校図書館の司書向けに、著作権の基礎知識を得ることを目的とします。次の内容にカスタマイズが可能です。・著作権の基礎知識・肖像権の基礎知識・著作権法改正のポイント・実務上の悩み相談・図書館における著作権教育（90分×1回）</p>	<p style="text-align: center;"><b>保育</b></p> <p><b>絵本や物語の読み聞かせの重要性</b> ／総合文化学科 長田 真紀</p> <p>幼児教育における絵本や物語の読み聞かせの重要性を実践的に学びます。（講座回数・時間 応相談。）</p>	<p style="text-align: center;"><b>保育</b></p> <p><b>子どもの遊びの世界を探求する</b> ／幼児教育学科 酒井 真由子</p> <p>幼児教育において遊びが重要だといわれる社会的背景について概観した後、実際の遊ぶ子どもの姿や絵本・映画に描かれている遊ぶ子どもの姿から、子どもの遊びの世界の豊かさについての理解を深めます。一緒に子どもの遊びの世界を探求しましょう。（90分×2回。）</p>
<p style="text-align: center;"><b>保育</b></p> <p><b>子どもと自然保育</b> ／幼児教育学科 酒井 真由子</p> <p>全国的に注目されている自然保育。ではなぜ、子どもの育ちにとって自然保育はよいのでしょうか？本講座では、自然保育の事例や最新の研究内容・結果を紹介します。自然を見つめたり、皆で話をしたりするなかで、自然保育について考え合しましょう。（90分×2回、応相談）</p>	<p style="text-align: center;"><b>保育</b></p> <p><b>絵本の仕組みと特徴</b> ／幼児教育学科 酒井 真由子</p> <p>子どもたちに親しまれている絵本を用いながら、絵本の仕組みや特徴を紹介します。あらためて絵本の魅力と面白さについて学び合しましょう。（90分×1～2回。）+J24</p>	<p style="text-align: center;"><b>保育</b></p> <p><b>保育とは？</b> ～子どもの育ちをサポートするシゴトを考える～ ／幼児教育学科 千葉 直紀</p> <p>幼少期の子どもの育ちがその後の成長に大きく影響してきます。保育学を学ぶ中で子どもの面白さや子どもの育ちを支える教育の重要性について学びます。</p>
<p style="text-align: center;"><b>保育</b></p> <p><b>やってみよう手遊び・歌遊び♪</b> ／幼児教育学科 今井 香織</p> <p>保育現場で用いられる手遊びや歌遊びとはどんなものだろう？どんな目的があるのかな？子どもたちも大好きな手遊びや歌遊びを、実際に体験し楽しみながら学びましょう。（回数や時間は応相談）</p>	<p style="text-align: center;"><b>保育</b></p> <p><b>乳幼児が感じ取る“音”の世界</b> ／幼児教育学科 今井 香織</p> <p>身の回りに存在する“音”に意識を向けながら、乳幼児が感じ取る“音”の世界について考えます。音を用いた表現やこどもの表現の可能性について考えてみませんか。（90分×1回）</p>	<p style="text-align: center;"><b>教育・福祉</b></p> <p><b>美術造形教育、なんでも相談</b> ／幼児教育学科 吉澤 俊</p> <p>「美術教育コーディネーター」としての経験をもとに、美術造形教育に関する相談、それぞれの分野の専門家へのコーディネートを行います。困ったことをご相談ください。（時間、回数は要相談）</p>
<p style="text-align: center;"><b>教育・福祉</b></p> <p><b>小鳥をとおして学ぶ？わたしたちの成長、発達</b> ／幼児教育学科 多田 幸子</p> <p>わたしたちに身近なカワイイ（だけじゃない）小鳥。彼らの育ちと親子関係、仲間関係の特徴を知り、異なる種へのまなざしをきっかけに、わたしたち人間自身の育ちとその支援について考えてみたいと思います。（開催時期：7月以降）</p>	<p style="text-align: center;"><b>教育・福祉</b></p> <p><b>日本の教育、何が変わる？何が変わった？</b> ／幼児教育学科 関 裕子</p> <p>先行き不透明なこの時代、日本の教育界でも明治維新以来の改革がスタートしています。学びが変われば社会も変わる！ユニークな学びの情報を基に、今、自分にできることを考えてみませんか。（90分×1回。）</p>	<p style="text-align: center;"><b>表現</b></p> <p><b>「よくわからない」からの抽象画講座</b> ／幼児教育学科 吉澤 俊</p> <p>「絵はわからない」、そんな思いをお持ちの方も多いかと思います。その思いからスタートして自分なりの表現を探す抽象画講座です。（120分×1回。描画材費用として1人700円必要です。）</p>
<p style="text-align: center;"><b>表現</b></p> <p><b>はじめての「イタリア美術紀行」</b> ／幼児教育学科 吉澤 俊</p> <p>ミケランジェロ、レオナルド・ダ・ヴィンチ等イタリアはルネサンス美術の宝庫です。その魅力についてイタリアを旅するように豊富なスライドとともに迫りましょう。（90分×1回。）</p>	<p style="text-align: center;"><b>表現</b></p> <p><b>灯キャラバンプロジェクト</b> ／幼児教育学科 吉澤 俊</p> <p>本プロジェクトは、テラコッタ粘土で制作・焼成したキャンドルホルダーを各地の学校・園・施設等で制作していただき、集まった600個の灯に「願い」をのせて届けるというプロジェクトです。キャンドルホルダーの制作に参加していただける園・学校・施設を募集します。人数は10人から400人まで対応可能です。（開催時期：展示期間に合わせて）</p>	